

株式会社サクラオブルワリーアンドディスティラリー

<https://www.sakuraobd.co.jp/>

「広島から世界に 桜尾蒸留所から高品質なジャパンブランドの酒類を輸出」

<事業者の概要>

1. 所在地：広島県廿日市市桜尾一丁目12番1号
2. 代表者：代表取締役社長 白井 浩一郎
3. 主な品目：酒類
4. 主な輸出先国・地域：米国、カナダ、欧州、中国、香港、アジア（中国以外）・オーストラリア
5. 事業概要：1918年創業の総合酒類メーカー。ウイスキー、ジン等の製造及び販売ならびに輸出



桜尾蒸留所



ハイブリッド蒸留器

【輸出の取組内容】

- 2017年に桜尾蒸留所を竣工、国産のクラフトジンやウイスキーの製造販売を開始する。
- 2018年から自社蒸留により、ウイスキーの完全国内製造が可能となり、計画的に製造、貯蔵を行っている。
- 近年のジャパニーズウイスキーに代表される日本の酒類が海外で高い評価を受けていることを背景に、2014年から輸出事業に本格的に取り組んだ。以前から取り引きのあった現地代理店の協力を得てフランスに輸出を開始し、現在では世界40カ国以上に輸出している。
- インバウンドを起点とした需要拡大に着目、蒸留所の英語版ガイドツアーを開始し、多くの訪日外国人に知名度UPと消費を喚起している。

【取り組み経緯】

- 2017年に創業100年を節目として国内依存型の収益から脱却し、輸出売上を増加させるために、ウイスキー、ジン等の洋酒製造を本格的に取り組み始めた。

【課題と対応方法】

- 付加価値の高い商品開発と世界的な食への安全性の高まりへ対応
 - 地元産に着目、JA尾道市と連携することで広島県産大麦を調達。
 - 食品安全マネジメントシステムの国際規格であるFSSC22000を2024年1月に取得。
 - オーガニックリキュールに挑戦し、2024年12月に有機JAS認証を取得。
- 国内外の認知度の向上
 - 東京ウイスキー&スピリッツコンペティション2025金賞、The GinMasters2022（イギリス開催）でMaster Medal、World Gin Awards2021（イギリス開催）においてGold（Country Winner）など様々なコンペティションで受賞。
 - 自社ホームページやSNSを英語併記することで、インバウンドや海外に情報を発信。

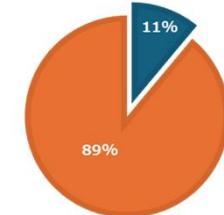
【今後の事業展開】

- ✓ 広島県廿日市市吉和に工場見学やテイastingが楽しめる新蒸留所『SAKURAO DISTILLERY FOREST SITE』を建設中。
- ✓ 気軽に手に取りやすい価格帯のジャパニーズウイスキーの発売。
- ✓ 可能な限り原材料を地元と連携して調達するなど、より付加価値の高い製品開発を目指す。
- ✓ 現地の販売代理店と協力し、ブランドの育成を進めると共にニーズに対応し、輸出先国を増やしていく方針。

【実績】 輸出先国：米国、カナダ、欧州、中国、香港、アジア（中国以外）・オーストラリア

2024年度 売上高に占める輸出割合

■ 海外売上高 ■ 国内売上高



2024年度の輸出は売上高の1割を超えた。